

Monthly Confidential Report

(毎月1回20日発刊)

サマリー

月刊

電子写真総合情報

—MFP、光プリンター、レーザー/LED FAX、トナー、レジン、感光体、エンジン等を多角的に調査・分析するマーケティングレポート—

2023. 4



欧・京セラドキュメントソリューションズ
(A4/モノクロ) ECOSYS MA6000ifx



米・HP (A4/カラー) Color LaserJet Enterprise 6000 シリーズ



富士フイルムビジネスイノベーション (A3+/カラー) Revoria Press EC1100



米・レックスマーク (A4/カラー) CX737adzse



日・中・米・欧の市場調査
株式会社 データ・サプライ

「その他情報」より抜粋

○レーザープリンター-HENGANJIE-1

恒科科技产业有限公司 (HENGANJIE) は3月、江蘇省などの政府調達部門と締結を結び、政府の調達リストに入ったと威海市高区の政府機関が報じた。さらに今年中には、4つの新モデルプリンターが試験的に投入される予定となっている。

同社が2月28日に山東省で行った新製品発表会では、A4カラープリンター「LP-C3010DN」(C・Mとブラック)のマイクロプリンター「LP-M3010DN」の2機種を発表した。HENGANJIE は電子部品とプリンター製品の製造で、プリンターの組み立てを担っており、応じてプリンター製品の会社の威海新工場を自

スピード	C・Mとブラック
解像度	600×600dpi
用紙サイズ	B5～A4
給紙枚数	250枚
サイズ(W×D×H)	420mm×210mm×145mm
重量	19.47kg

機能	ブラック
スピード	30枚/分
解像度	600×600dpi
用紙サイズ	B5～A4
給紙枚数	250枚
サイズ(W×D×H)	401mm×210mm×145mm
重量	13.78kg

スピード	47枚/分
解像度	1,200×1,200dpi
用紙サイズ	B5～A4 エグゼクティブ
給紙枚数	500枚
サイズ(W×D×H)	383mm×210mm×145mm
重量	13kg

「その他情報」より抜粋

○展示会-Japan マーケティング Week 春-1

1. 展示会の概要

4月5日(水)から4月7日(金)までの3日間、東京ビッグサイトでJapan マーケティング Week 春が開催された。

また、同日同会場で最新のサステナブルファッション、アパレル、バッグ、シューズ、アクセサリ、生地・素材・副資材、ファッション DX、メガネを扱う企業が世界中から集まる FaW TOKYO (ファッション ワールド 東京) も開催された。

【Japan マーケティング Week 春の出展構成】

- ・販促 EXPO
- ・Web・SNS活用 EXPO
- ・広告メディア EXPO
- ・営業支援 EXPO
- ・CX・顧客育成 EXPO

< Japan

日付
4月5日(水)
4月6日(木)
4月7日(金)
合計



今回は Japan マーケティング Week 春に出展したエプソン期

「その他情報」より抜粋

○決算-中国メーカー-1

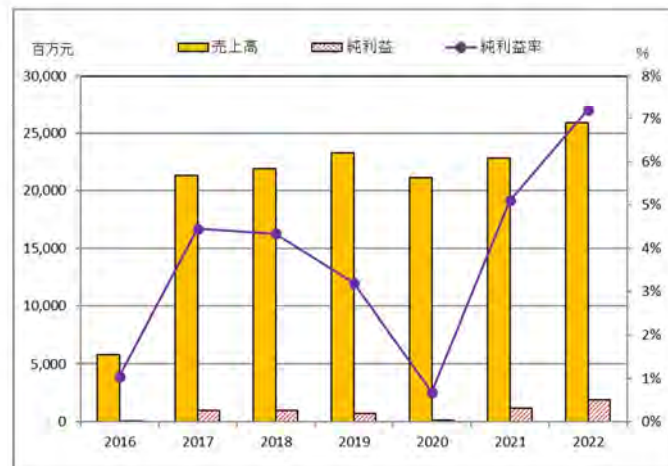
1. Ninestar Corporation

中国の Ninestar Corporation は、2022年度決算(2022年12月期)を発表した。売上高は前年度同期比13.4%増の258億5,500万元(約5,171億円、1元=20円で計費)、純利益は同60.1%増の18億6,200万元(約372億円)となった。

プリンター事業は、レックススマートのプリンターの売上高が同7.3%増の23億3,700万ドル(1ドル=131円、約3,061億円)、販売台数は同20.9%増となった。Pantumのプリンターの売上高は同23%増の47億6,100万元(約952億円)で、販売台数は7年連続2桁成長を記録した。期間中には、約3.1億元(約62億円)が研究開発費として投入され、自社開発のA3モノクロ及びカラー複合機の開発は順調に進んでいる。互換カートリッジ事業の売上高は同11.4%増の61億2,200万元(約1,224億円)となった。

単位: 百万元

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
売上高	5,805	21,324	21,926	23,295	21,115	22,791	25,855
純利益	61	949	950	744	145	1,163	1,862
純利益率	1.1%	4.5%	4.3%	3.2%	0.7%	5.1%	7.2%

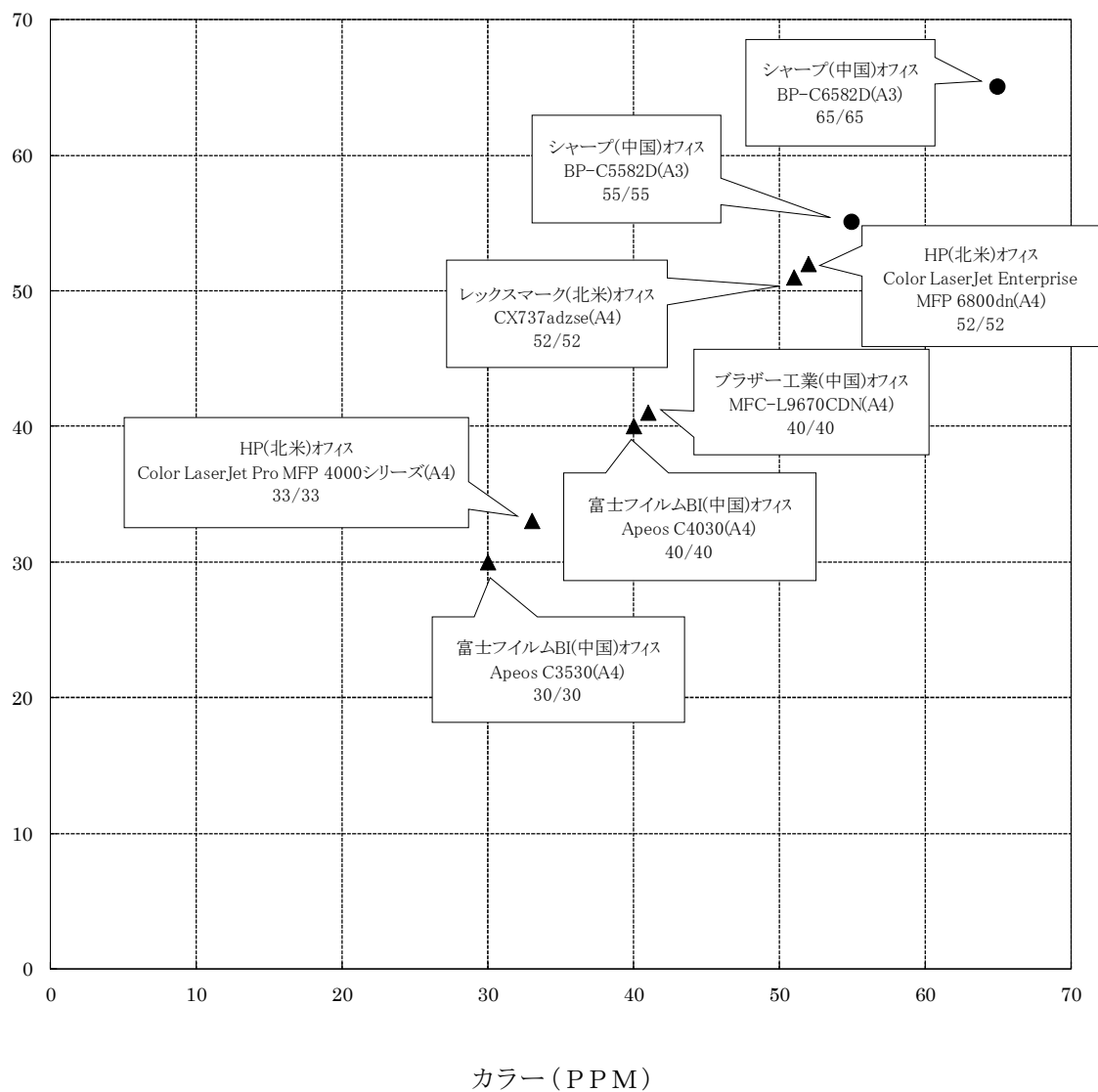


2023. 4 Executive Summary

[今月の新製品]

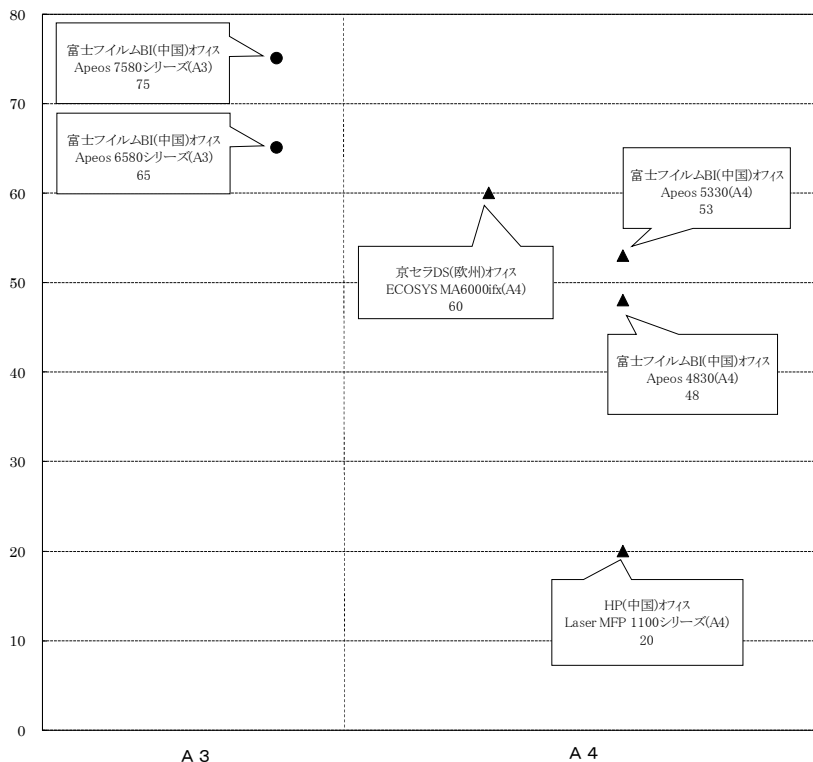
1. カラーMFP (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



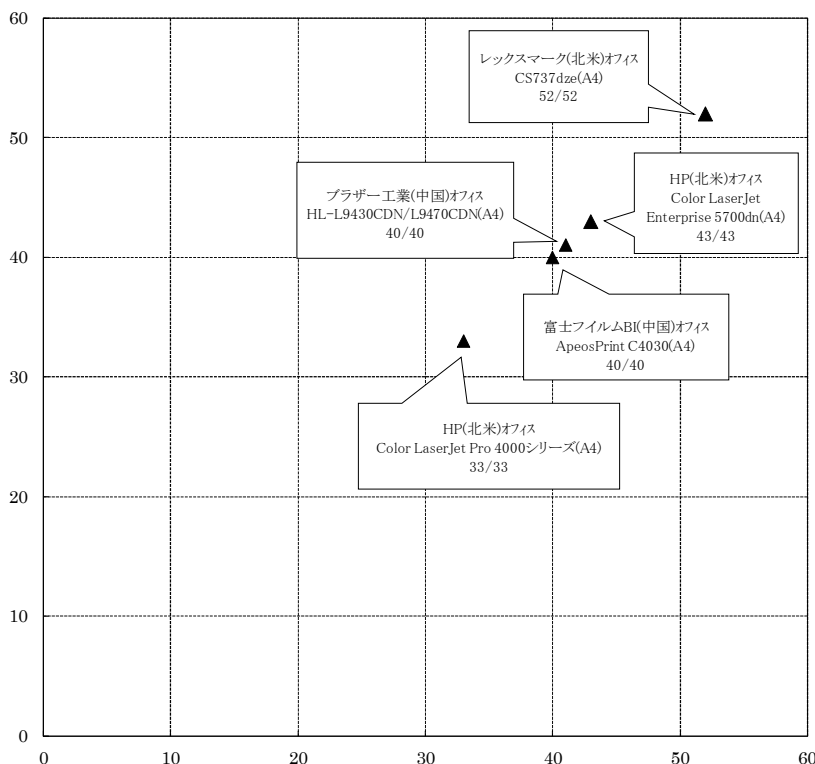
2. モノクロ MFP (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



3. カラープリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

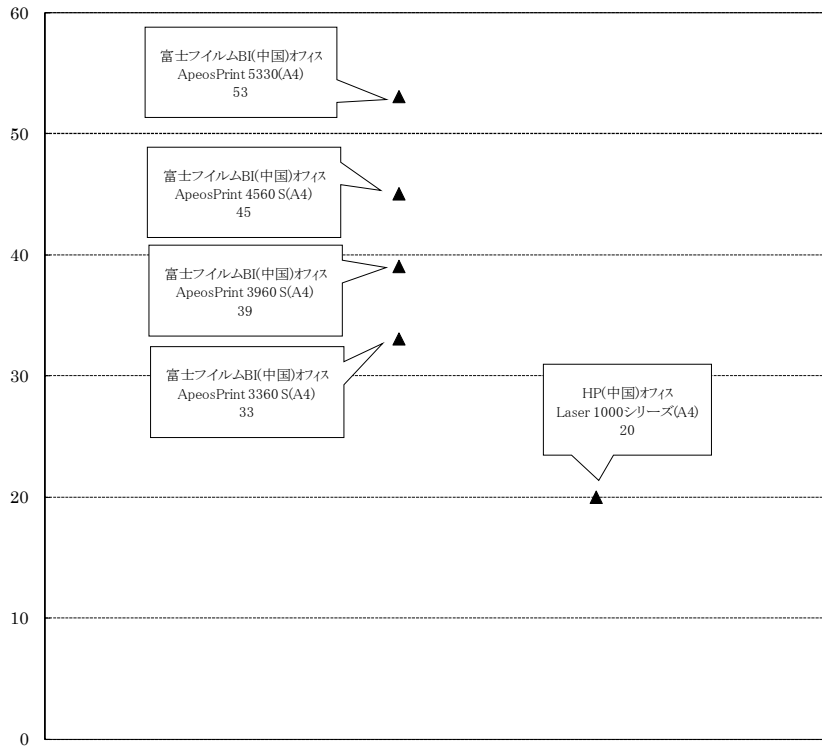
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

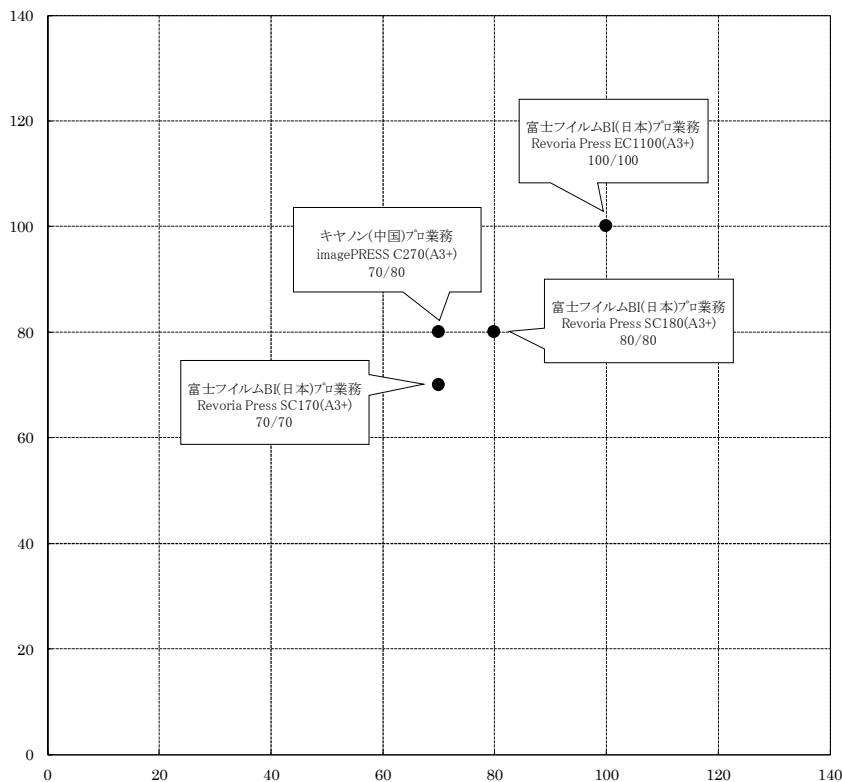
4. モノクロプリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



5. カラープロダクションプリンタ (A3・A3+・・・●)

モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

2023年4月号目次

■ 特集 ■

特集－感光体市場	1
1. 感光体の世界市場	2
2. メーカー別生産本数シェア（2022年）	5
3. 各社	6
[1]キヤノン [2]リコー [3]富士フイルムビジネスイノベーション	
[4]コニカミノルタ [5]京セラグループ [6]シャープ	
[7]三菱ケミカル [8]富士電機 [9]Xerox [10]Lexmark	
[11]HG Technologies [12] Suzhou Goldengreen Technologies	
[13] Guangzhou A&G Optoelectronics Technology	
[14] Huaian Gantech Opto-Electronics	

■ 実販情報 ■

Fーモノクロプリンタ/MFP（A4）－キヤノン－3	13
（i-SENSYS MF3010 他）	
Fーモノクロプリンタ/MFP（A4）－HPK－2	14
（Laser MFP 135 他）	
Fーモノクロプリンタ/MFP（A4）－ブラザー工業－2	15
（DCP-1510 他）	
Fーモノクロプリンタ/MFP（A4）－京セラドキュメントソリューションズ－3	16
（ECOSYS M2135 他）	

■ 新製品及び消耗品情報 ■
〔国内〕
<プロ/業務向け>

Nーカラープロダクションプリンタ（A3+）－富士フイルムBI－8	17
（Revia Press EC1100）	
Nーカラープロダクションプリンタ（A3+）－富士フイルムBI－9	24
（Revia Press SC180/SC170）	

〔北米〕
<オフィス向け>

Nーカラープリンタ/MFP（A4）－米・HP－1	30
（HP Color LaserJet Pro 4000 シリーズ）	
Nーカラープリンタ/MFP（A4）－米・HP－2	37
（HP Color LaserJet Enterprise 5000/6000 シリーズ）	
Nーカラープリンタ/MFP（A4）－米・レックスマーク－1	44
（CS737dze/CX737adzse）	

〔欧州〕
<オフィス向け>

N-モノクロMFP (A4) - 欧・京セラドキュメントソリューションズ-2	51
(ECOSYS MA6000ifx)	

〔中国〕
<オフィス向け>

N-モノクロプリンタ/MFP (A4) - 中国・HP-1	52
(HP Laser 1000 シリーズ/HP Laser MFP 1100 シリーズ)	

N-カラープリンタ/MFP (A4) - 中国・ブラザー工業-1	59
(MFC-L9670CDN/HL-L9430CDN/L9470CDN)	

N-カラープリンタ/MFP (A4) - 中国・富士フイルムビジネスイノベーション-1	60
(Apeos C4030/C3530/ApeosPrint C4030)	

N-モノクロプリンタ (A4) - 中国・富士フイルムビジネスイノベーション-2	62
(ApeosPrint 4560 S/3960 S/3360 S)	

N-モノクロプリンタ/MFP (A4) - 中国・富士フイルムビジネスイノベーション-3	63
(Apeos 5330/4830/ApeosPrint 5330)	

N-モノクロMFP (A3) - 中国・富士フイルムビジネスイノベーション-4	64
(Apeos 7580/6580 シリーズ)	

N-カラーMFP (A3) - 中国・シャープ-1	66
(BP-C6582D/C5582D)	

<プロ/業務向け>

N-カラープロダクションプリンタ (A3+) - 中国・キヤノン-1	67
(imagePRESS C270)	

■ 環境情報 ■

E-PFAS規制 - 欧州-1	68
(欧州連合がPFASの使用禁止規制案の検討開始)	

■ 生産情報 ■

P-感光体 - キヤノン-1	69
(感光体生産本数推移/「2023年版感光体マーケット総覧」より)	

P-感光体 - 富士電機-1	70
(感光体生産本数・金額推移/「2023年版感光体マーケット総覧」より)	

P-ローラー - 明治ゴム化成-1	71
(転写ローラー出荷本数・金額推移/「2023年版ローラー系部品マーケット総覧」より)	

P-ローラー - 信越ポリマー-1	72
(加圧ローラー出荷本数・金額推移/「2023年版ローラー系部品マーケット総覧」より)	

■ その他情報 ■

O-M&A - 京セラ-1	73
(フランスのNIXKA社を買収)	

○ー経営破綻ーJ O L E Dー1	7 4
(東京地裁に民事再生法の適用を申請)	
○ーデジタル印刷機ーH Pー1	7 5
(軟包装市場向けのデジタル印刷機「HP Indigo 200K Digital Press」を発表)	
○ーレーザープリンターーHENGANJIEー1	7 7
(中国の新興プリンタメーカーが江蘇省などの調達リスト入り)	
○ーソリューションーコニカミノルターー1	7 9
(医療機関向け MFP ソリューションの最新バージョンの発売開始)	
○ーM&Aーリコー／PFH Technology Groupー1	8 0
(リコーがアイルランドの PFH Technology Group を買収)	
○ーソリューションーゼロックスー1	8 1
(新ソリューションとソリューションのアップグレードを発表)	
○ー展示会ーJ a p a n マーケティング W e e k 春ー1	8 3
(東京ビッグサイトで複数の展示会が同時開催)	
○ー決算ー中国メーカーー1	9 0
(中国メーカー各社が 2022 年度決算を発表)	
○ー統計ーJ B M I Aー1	9 3
(「2022 年複写機・複合機の第 4 四半期出荷実績／年間累計出荷実績」を発表)	
○ー業界関連情報ー各社ー4	9 4
キヤノンが A1 ノビ対応デスクトップ大判プリンタを発売／キヤノンマーケティングジャパンが「DigitalWork Accelerator 請求書受取サービス」を提供開始／キヤノンシステムアンドサポートが「まかせて IT DX シリーズ」を拡充／キヤノンが「Colorado M シリーズ」を発表／富士フイルムビジネスイノベーションが「医薬品情報提供 DX 化支援サービス」の提供開始／富士フイルムと Henkel がインクジェットソリューションで提携／ルミーズの自動精算機・自動販売機向けマルチ決済端末「salo-01」が富士フイルムビジネスイノベーションの複合機に搭載／コニカミノルタが「AccurioWide 250」を発表／リコーと Sansan が中堅・中小企業における経理業務 DX 促進に向けた業務提携に合意／シャープが『COCORO OFFICE クラウド電子帳簿保存』の提供を開始／Apogee が Argon Business Systems を買収	

統計速報

統計全体のあらまし	1 0 5
複写機統計 (生産／受入の内訳／販売／月末在庫)	1 0 6
プリンタ統計 (生産)	1 1 0
事務用機器輸出統計	1 1 1
(ネットワーク対応 MFP／単機能機)	
事務用機器輸入統計	1 1 4
(ネットワーク対応 MFP／単機能機)	

「月刊電子写真総合情報」は、株式会社データ・サプライが1986年9月から刊行。電子写真製品に関する総合的なレポートです。複写機(MFP)、光プリンタ、プロダクションプリンタ等に関する機種別の実販情報、新製品情報(写真掲載)、トナー、レジン、感光体、エンジン部品等の消耗品情報、生産情報、流通情報、ビジネスショー情報、複写機、プリンタ、ファクシミリ、部品の輸出統計速報(財務省)、及び生産統計速報(経済産業省)等を毎月1回レポート。その他、特集記事として、ハードウェア及び消耗品、部品の国内外市場動向、海外への進出情報、国内外展示会情報、OEM情報等のテーマをその都度取り上げ、レポート。

※年会員様は調査テーマを希望できます。(但し、事前相談が必要)

◇毎月20日刊行 年間1,200~1,300頁

◇年会費 ¥770,000(消費税込) 月会費 ¥66,000(消費税込)

英文版 \$7,000(消費税別)
2014年11月号からスタート

特集一覧(毎月のホットな話題を10~15ページ程度にまとめてお届けします)	
2023.3	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種別の販売台数(2022年実績)を報告。
2023.2	・全世界の複写機・複合機(MFP)出荷動向:全世界及び地域別の出荷動向、カラー化の進展状況、サイズ別の出荷状況、主要メーカーの最新動向などを概説。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を取り上げた。
2023.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:同業界の状況をレポート。 ・プリンテッドエレクトロニクス・コンファレンス:プリンテッドエレクトロニクス市場の印刷方式を概観しながら、韓国、オランダ、フィンランドで開催された展示会を写真速報で紹介。
2022.12	・IGAS 2022:主要出展企業と出展状況等をレポート。 ・複合機・プリンタ業界における2022年の振り返りと2023年の展望:本誌で取り上げた2022年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りつつ、2023年の業界を展望する。
2022.11	・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~9月期(中間期※キヤノンは1~9月期)の決算を概括。 ・JIMTOF 2022:AM(Additive Manufacturing)エリアに出展した3Dプリンタ関連メーカーを中心にレポート。
2022.10	・Labelexpo Americas 2022:展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。(現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施)
2022.9	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。近年、市場全体が縮小に向かう中、事業売却・アウトソーシング等様々なトナーの今後の可能性をレポート。 ・サイン&ディスプレイショー 2022:9月1~3日に東京ビッグサイトで開催された展示会の出展状況をレポート。
2022.8	・産業用・商業用インクジェット市場:事務機メーカーのインクジェット技術による市場開拓の状況を取り上げた。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2022.7	・中間転写ベルトの最新市場動向:複写機・レーザープリンタの基幹部品である中間転写ベルトの市場動向を取り上げた。 ・FESPA Global Print Expo 2022:インクジェット技術に焦点を当てた同展示会(ドイツ:ベルリンで開催)に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。
2022.6	・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。
2022.5	・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。
2022.4	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種別の販売台数(2021年実績)を報告。 ・InPrint Munich 2022:3月15~17日にドイツのミュンヘンで開催された、主にインクジェット技術に焦点を当てた展示会 InPrint Munich 2022の主要メーカーの出展状況を報告。
2022.3	・ソリューションビジネスの現状:主要なメーカー(5社)の中期経営計画上の位置付けと実績、及び今後の方針を俯瞰し、ソリューションビジネスの課題を改めて検討する。
2022.2	・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:MFP(複写機・複合機)の最新出荷動向を取り上げた。全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2022.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。
2021.12	・複合機・プリンタ業界における2021年の振り返りと2022年の展望:本誌で取り上げた2021年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りながら、2022年の業界を展望する。
2021.11	・FESPA 2021:10月にオランダのアムステルダムでFESPA 2021(FESPA Global Print Expo 2021)が開催。同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施。
2021.10	・Remax2021:展示会に出展したアフターメーカー、ハードウェアメーカー全115社(予定も含む)の最新情報(設立年、会社所在地、出荷数量他)をレポート。 ・OGBS2021:Tシャツプリントなどの「ガジェットプリンタ」にフォーカスし、インクジェット方式の機器を始め、アイメックスが開発したトナー扱いの機器等をレポート。
2021.9	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。 ・中国プリンタ市場の最新動向:中国におけるプリンタ市場の最新動向に加え、中国現地メーカーの概要、また日本メーカーと中国メーカーの提携関係などを概説。
2021.8	・MIF(MFPメーカーのMIFの状況):2020年の主要MFP(複写機・複合機)・プリンタメーカーのMIFの状況をレポート。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2021年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2021.7	・トナー用レジンの最新市場動向:トナー用レジンの世界市場と日本メーカーの最新動向を概観。
2021.6	・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場の概観。 ・EUにおける酸化チタン規制と各社の対応:主要トナーメーカーの酸化チタン規制への対応状況を伝える。
2021.5	・ヘビープロダクションプリント市場の最新動向:同市場での印刷方式別の本体出荷動向やサイズ比率、メーカーシェアなどを概説。
2021.4	・感光体市場:ポストコロナにおいての全世界の感光体市場を概観。
2021.3	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種別の販売台数を報告。

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

（ 刊行日・価格の
変更があります ）

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
TEL：03（3831）9201、FAX：03（3831）9204
E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、harianu@datasupply.jp
ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2023年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

	日本語版		英語版		部数	金額
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日		
《 定期刊行物 》						
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート（1986年～） 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 月会費：¥60,000	毎月 20日	\$7,000 \$600	毎月末	日 英	年 月号より ヶ月/年
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000～	2021年 7/27～	英	
《 2023年刊行予定物 》						
* 2023年版[感光体マーケット総覧] (272頁) 『変化の時代に真価が問われる感光体市場の総合分析』	¥500,000	2/22	\$5,200	4/21 予定	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧] 『価格上昇時代に突入した部品業界の総合分析』	¥400,000	4/25 予定	—	—	日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧]	¥600,000	6/下 予定	\$6,000	8/下 予定	日 英	
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧]	¥500,000	10/下 予定	\$5,000	12/中 予定	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧]	¥600,000	12/下 予定	—	—		
《 2022年刊行物 》						
* 2022年版[感光体マーケット総覧] (273頁) 『基幹部品としての重要度を堅持する感光体市場の展望』	¥500,000	2/25	\$5,200	4/20	日 英	
* 2022年版[ローラー系部品マーケット総覧] (393頁) 『共存共生関係の構築を目指す部品業界の総合分析』	¥400,000	4/25	\$5,000	7/8	日 英	
* 2022年版[トナーマーケット総覧] (594頁) 『ハイブリッドワーク時代に於けるトナー市場の総合分析』	¥600,000	6/24	\$6,000	8/19	日 英	
* 2022年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (419頁) 『ものづくりに変革をもたらすインクジェット技術の 最新市場動向』	¥500,000	10/26	\$5,000	12/9	日 英	
* 2022年版[MFPマーケット総覧] (723頁) 『DX時代に問われる事務機業界の成長性分析』	¥600,000	12/22	—	—		
《 その他の刊行物 》						
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数とトナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000	2020年 12/23	日 英	
* 2020年版 【緊急レポート(コロナショックと業界大規模再編)】(240頁) 『業界再編とコロナショックに揺れる事務機業界の 地域別メーカー別分析』	¥300,000	2020年 4/24	\$3,000	2020年 6/19	日 英	
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500	2014年 10/31	日 英	